



第49回特別展「エゾキウサギ」

北海道にだけ生息するエゾキウサギ。生態系において「食われる側」であるウサギの生態や習性に込められた生存戦略、アイヌの人々とのかかわり、家畜として利用された歴史、昔話・伝承などを解説パネルで紹介。また、エゾキウサギとその天敵である動物の剥製、骨格標本、ウサギの毛皮を裏地に使った旧陸軍航空服の実物なども展示しています。ラウンジでは道北地方を中心に活動する動物写真家・富士元寿彦氏と、興部町在住の津田涼夏氏が撮影したエゾキウサギの写真をご覧いただけます。ぜひ、この機会に北の大地で生き抜くたくましい姿と興味深い生態を知っていただければ幸いです。

会期 2024年2月13日(火)まで

会場 北国博物館ギャラリーホール・ラウンジ(観覧無料)



特別展関連企画

「ウサギとふれあう絵本読み聞かせ会」

ウサギに関する絵本の読み聞かせと、カイウサギとのふれあい体験を行います。参加申込みは不要です。直接会場にお越しください。

とき 1月13日(土)10時30分～11時30分

会場 北国博物館 2階講堂

対象 幼児～一般

(小学3年生以下は保護者同伴)

参加費 無料

協力:名寄自動車学校・市立名寄図書館



「フィールドサイン観察会」

スノーシューで冬の森を散策し、エゾキウサギの足跡や食痕、フンなどを探します(荒天中止)。

とき 2月3日(土) 10時～11時30分

場所 なよる市立天文台きたすばる周辺

*現地集合・現地解散(駐車場はきたすばる駐車場をご利用ください)

対象 小学4年生以上で、スノーシューを履いて雪の上を歩く体力のある方

参加費 100円(保険料)

定員 15名(1/31までに電話・メールで申込み)

持ち物 スノーシュー(貸出可)、ストック

*貸出希望の方は申込みの際にお申し出ください(数に限りがあります)

■行事報告

〈2023年12月10日(日)、博物館講堂において特別展関連講演会「エゾキウサギ—秘められたその素顔」を開催しました〉

講師の野崎司春さん(元小学校教諭・元帯広大谷短期大学教授)は十勝地方で独自にエゾキウサギを研究しており、調査のために撮影した映像や写真を中心に、生態・習性などをクイズも交えて解説してくださいました。野崎さんのわかりやすい説明と温かい語り口に惹き込まれ、あっという間の2時間でした。参加者はウサギに興味のある20代から70代の方々19名でした。エゾキウサギの足跡はよく見るけれど実物を見たことがない方が多く、「いろいろな視点からエゾキウサギの生態を知ることができた」「たくさんの映像を見ることで面白かった」と感想を述べていました。

〈2023年12月16日(土)、博物館講堂において体験講座「わらでお正月飾りを作ろう」を開催しました〉

稲わら、マツボックリ、ツルウメモドキなど名寄で手に入る素材でお正月飾りを作りました。参加者はスタッフによるお正月行事としめ飾りについての解説の後、あらかじめ湿らせておいたわらを打って縄をない、輪にしたものにわらで編んだ亀細工とマツボックリなどで自由に飾り付けをしました。参加者は19名で、年齢は未就学児から70代以上と幅広く、4歳のお孫さんと参加された方は「孫に正月の行事を伝えたかった」とおっしゃっていました。小さなお子さんには少々難しかったかと思いますが、素敵なお正月飾りが出来上がりました。



雪あかりコンサート2024

アイスクャンドルの灯る雪景色を窓から眺めながら名寄白樺合唱団の歌声とオカリナの音色を楽しみましょう。観覧は無料です。お気軽にお越しください。

出演 名寄白樺合唱団

賛助出演 オカリナピーヴァ

とき 2月17日(土)18時開演

会場 北国博物館ギャラリーホール

企画展「冬の室内遊び」

ギャラリーホールに作った室内風の空間で、昭和の室内遊びを紹介します。和室にはこま・おはじき・お手玉など、洋室にはファミコン・ボードゲームなどを展示、併せて体験講座「お手玉づくり」の開催を予定しています。詳細は2月の広報なよるでご案内します。

会期 2月23日(金)～3月12日(火)

会場 北国博物館ギャラリーホール
(観覧無料)

1月・2月の講座・観察会

＝ 名寄市北国博物館イベントカレンダー ＝

○電話またはメールで、参加者全員の氏名・生年月日・住所・電話番号を添えてお申込みください
(保険加入に必要です)

○小学3年生以下は保護者の同伴が必要です

「野鳥観察会」

博物館周辺のミズナラ林をスノーシューで散策しながら野鳥を観察します。冬の野外活動に適した暖かい服装でお越しください。気象状況により内容を変更、中止することがあります。

と き 1月20日(土)/2月10日(土)9時～11時

集合場所 北国博物館

定員 15名

参加費 100円(保険料)

持ち物 双眼鏡、スノーシュー、ストック

※双眼鏡、スノーシューの貸出を希望する方は申込みの際にお申し出ください(数に限りがあります)

草木染体験講座

「自然の色で染めてみよう」

ハンノキ、イチヨウ、ビーツから毛糸を染め、待ち時間に毛糸で小物を作ります。染めた毛糸と小物はお持ち帰りいただけます。

と き 1月27日(土) 9時～12時

場 所 北国博物館整理室

定員 15名

参加費 500円(保険料・材料費)

持ち物 エプロン、ゴム手袋

申込 1月19日(金)締切

かんじき・スノーシュー貸出し

ひかひかの雪原を歩いて雪を満喫しましょう！博物館周辺の林は動物の痕跡や野鳥を観察でき、初心者の方でも気軽に楽しめます。貸出しを希望する方は博物館窓口までお越しください。

- 博物館周辺・名寄公園内での利用に限ります
- 当日中(17時まで)にご返却ください
- グループでご利用の場合は事前に博物館までお問い合わせください
- 予約状況によっては貸し出しできないこともあります

★名寄市北国博物館はX(旧ツイッター)で情報を発信しています。展示会などのご案内のほか、館内の小さな話題をお知らせしますので、チェックしてみてください。



@nayoro_museum

月	火	水	木	金	土	日
1/1	2	3	4	5	6	7
年末年始休館			特別展「エゾユキウサギ」			
8 成人の日 休館日	9	10	11 森の探検隊	12	13 ウサギとふれあ う絵本読み聞か せ会	14
15 休館日	16	17	18	19	20 野鳥観察会	21
22 休館日	23	24	25	26	27 草木染体験講座	28
29 休館日	30	31	2/1	2	3 フィールドサイン 観察会	4
5 休館日	6	7	8	9	10 野鳥観察会	11 建国記念の日
12 休館日	13	14	15	16	17 雪あかりコン サート2024	18
19 休館日	20	21	22	23 天皇誕生日	24 企画展「冬の室内遊び」	25
26 休館日	27	28	29			

《年末年始の営業のお知らせ》

12月29日(金)～2024年1月3日(水)は休館です

常設展示室観覧料

- 一般 220円 ● 65歳以上 110円
- 団体(10人以上)1人 152円
- 高校生以下 無料

※Yoroca(名寄市電子地域通貨ヨロカ)が使えます
 ※教育利用、障がい者・療育・精神障がい者福祉手帳提示、
 また転入者チケットにより無料となります
 ※常設展示室以外、ギャラリーホールでの特別展、企画展などは、どなたも無料です

★インターネットの北国博物館情報★

*北国博物館の情報は、名寄市のホームページ各課のご案内「教育部」又は、メニュー画面市内の施設の「文化施設」から進んでご覧ください。

*名寄市 HP アドレスは (www.city.nayoro.lg.jp)

名寄市北国博物館 〒096-0063 名寄市緑丘222番地 tel/fax 01654-3-2575

風連歴史民俗資料館 〒098-0505 名寄市風連町南町85 12月～3月は冬期閉館(問合せは北国博物館へ)

北国博物館への連絡には e-mail: ny-kitahaku@city.nayoro.lg.jp もご利用ください

日程・内容は変更する場合があります。ご了承ください。